

文京学院大学人間学部4年生 10 名が企画・立案
戦後の高度成長期における地域の歴史を今に伝える世代間交流展示
「向丘レトロ探訪 秋のミックススペース」開催
日時:2025 年 11 月 8 日(土)13 時～16 時 / 場所:文京学院大学 まちラボ本郷

文京学院大学(学長:福井勉)は、産官学民連携による社会問題解決型の研究施設である、まちづくり研究センター(通称:まちラボ)本郷にて、「向丘レトロ探訪 秋のミックススペース」～Mix(交わる)×Space(空間)=ひらめきが交差する場所～を、2025 年 11 月 8 日(土)に開催することをお知らせします。学生たちは、「向丘プロジェクト」(指導教員:岩館 豊 助教)の一環として、本学が本郷キャンパスを構える文京区向丘町のまちづくりの歴史を知ってもらい、地域住民の世代を超えた交流を促進することを目的として企画・実施します。

どなたでも自由にご参加いただけるイベントです。ぜひご来校ください。

「向丘レトロ探訪 秋のミックススペース」について

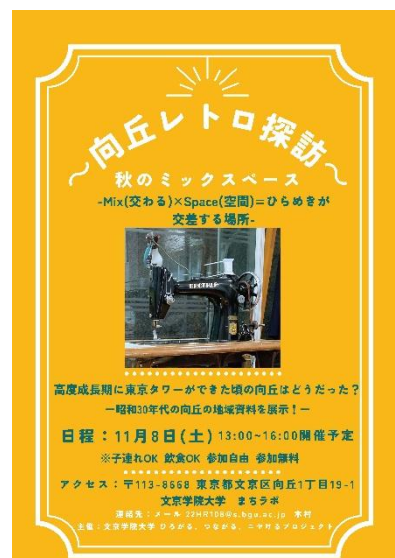
今回の展示イベントは、人間学部コミュニケーション社会学科の岩館助教のゼミで学ぶ4年生 10 名が企画・立案したものです。

学生たちはこれまで、同ゼミでの「向丘プロジェクト」において、向丘追分町会の方々との定期的な意見交換の場を持つなど、地域との連携に主体的に取り組む、世代を超えて繋がることのできる場づくりの実現に向けて継続的に活動を行ってきました。

そして今回、向丘追分町会が結成されたのちの高度成長期で、商店街等も賑わいを見せていた頃の昭和 30 年代前後の文京区向丘町に着目し、当時の地域資料やお店をまとめた地図、本郷キャンパスの様子を写した写真などの展示を実施します。

さらに、このたび、洋服の仕立て屋として営業されていた「箕浦洋服店」で使われていた貴重な「足踏みミシン」を展示し、実際にそのミシンを動かす体験もしていただけます。

また、開催場所のまちラボ本郷には、1887 年に創業して以来 128 年にわたって地域住民に愛され、多くのコミュニティを形成してきた老舗おでん屋「吞喜」の店内を再現したスペースも常設されています。展示物やミシンの体験と併せて、当時のお店の雰囲気に触れていただきながら、地域に暮らす幅広い年代の方々の交流のきっかけとなることを目指しています。



《本企画に関わった学生からのコメント》

文京学院大学岩館ゼミでは、向丘周辺地域のコミュニティ同士をつなぐ橋渡しの役割を担う人を増やそうと活動しています。今回のイベントはゼミとつながりのある向丘追分町会から寄贈いただいた昭和 30 年代の足踏みミシンの展示や写真展を通じ、向丘の歴史に触れることで、地域とつながるきっかけとなれば幸いです。

「向丘レトロ探訪 秋のミックススペース」開催概要

日時:2025 年 11 月 8 日(土) 13 時 00 分～16 時 00 分(予定)
場所:文京学院大学 まちラボ本郷(東京都文京区向丘1-19-1)
参加費:無料